

横芸文経業第 96 号  
平成23年 5月 30日

横浜市旭区長 濱 陽太郎 様

公益財団法人横浜市芸術文化振興財団  
理事長 澄川 喜一

平成22年度横浜市旭区民文化センター収支決算報告について

「横浜市旭区民文化センターの管理に関する基本協定書」に基づき、下記のとおり平成22年度収支決算状況について報告します。

【収支状況】	(単位：円)
収入	152,104,341
指定管理料収入	104,297,550
利用料金収入	31,855,770
事業収入	13,904,550
その他収入	2,046,471
特定資産取崩収入	0
支出	145,398,757
人件費	47,229,472
管理費	75,461,423
事業費	14,580,486
事務費	8,127,376
収支差額	6,705,584
前期繰越収支差額	15,677,268
次期繰越収支差額	22,382,852

以上

担当：公益財団法人横浜市芸術文化振興財  
西澤

電話：221-0212/FAX：221-0216

横浜市旭区民文化センターの管理に関する基本協定書 決算説明書

【収支明細】 (単位：円)

会計科目	
収入合計 (A)	152,104,341
指定管理料収入	104,297,550
利用料金収入	31,855,770
事業収入	13,904,550
その他収入	2,046,471
特定資産取崩収入	0
支出合計 (B)	145,398,757
人件費	47,229,472
給料手当・退職給付支出	27,202,747
非常勤職員報酬支出	9,648,580
福利厚生費支出	3,982,238
臨時雇賃金支出	4,883,207
退職給付引当資産支出	1,512,700
管理費	75,461,423
修繕費支出	2,586,081
消耗什器備品費支出	311,305
受託財産購入支出	138,600
光熱水料費支出	13,022,648
負担金支出	18,201,957
委託費支出	40,140,832
事務局経費支出	1,060,000
事業費	14,580,486
通信運搬費支出	310,171
旅費交通費支出	204,160
消耗品費支出	1,062,346
印刷製本費支出	357,792
賃借料支出	369,735
諸謝金支出	99,999
租税公課支出	9,600
負担金支出	100,000
委託費支出	11,525,847
支払手数料支出	104,118
雑支出	436,718
事務費	8,127,376
旅費交通費支出	88,180
通信運搬費支出	885,935
消耗品費支出	1,808,600
印刷製本費支出	668,430
賃借料支出	1,669,702
保険料支出	53,460
租税公課支出	2,634,191
支払手数料支出	272,953
雑支出	45,925
収支差額 (C) = (A) - (B)	6,705,584

区分	施設名	ホール		音楽ホール		ギャラリー	カルチャー工房	ミーティングルーム		音楽工房				合計
		日	時間帯	日	時間帯			A	B	A	B	C	D	
利用可能数		342	978	342	981	341	1,695	1,005	1,008	1,660	1,675	1,683	1,670	12,696
利用数		330	786	340	849	335	1,549	853	872	1,344	1,425	1,586	1,241	10,840
利用率		96	80	99	87	98	91	85	87	81	85	94	74	85
利用団体数		270		452		60	585	701		591	713	603	562	4,537
利用人数		53,910		25,630		35,555	14,119	6,638	3,669	5,884	2,659	2,146	3,651	153,861
利用目的	音楽	クラシック音楽	231 (29%)	652 (77%)	0	282	0	107	909	382	362	417		3,342
		ポピュラー音楽	70 (9%)	57 (7%)	0	18	0	25	131	859	1,040	691		2,891
		民族音楽	5 (1%)	80 (9%)	0	9	0	0	108	93	42	62		399
		邦楽・民謡	63 (8%)	7 (1%)	0	3	0	10	138	70	130	35		456
		その他音楽	24 (3%)	14 (2%)	0	16	0	5	15	2	3	16		95
	演劇	演劇	74 (9%)	18 (2%)	0	42	0	22	21	1	0	3		181
		ミュージカル	98 (12%)	12 (1%)	0	57	0	22	7	6	0	5		207
		人形劇	3 (0%)	0 (0%)	0	0	0	0	0	0	0	0		3
		その他演劇	10 (1%)	0 (0%)	0	0	0	0	0	0	0	0		10
	古典芸能	歌舞伎・能・狂言・浄瑠璃	0 (0%)	0 (0%)	0	3	0	0	0	0	0	0		3
		落語・講談	10 (1%)	0 (0%)	0	0	0	0	0	0	0	0		10
		その他芸能	3 (0%)	0 (0%)	0	0	0	0	0	0	0	0		3
	舞踊	日本舞踊	0 (0%)	0 (0%)	0	0	0	0	0	0	0	0		0
		バレエ・ダンス・民族舞踊	18 (2%)	0 (0%)	0	838	0	8	3	3	0	0		870
		その他舞踊	0 (0%)	0 (0%)	0	2	0	0	0	0	0	0		2
	映像	映画・ビデオ	3 (0%)	0 (0%)	0	0	0	0	0	0	0	0		3
		写真	0 (0%)	0 (0%)	88	0	0	13	0	0	0	0		101
		その他映像	0 (0%)	0 (0%)	0	0	0	0	0	0	0	0		0
	美術工芸	美術	25 (3%)	0 (0%)	145	15	0	62	0	0	0	0		247
		工芸	0 (0%)	0 (0%)	29	0	0	5	0	0	0	0		34
その他美術・工芸		20 (3%)	0 (0%)	37	0	0	168	0	0	0	0		225	
文芸		2 (0%)	0 (0%)	7	0	0	61	0	0	0	0		70	
その他の文化活動	茶華書道	11 (1%)	0 (0%)	21	50	0	329	0	0	0	0		411	
	社交ダンス	0 (0%)	0 (0%)	0	114	0	0	0	0	0	0		114	
	健康(フィットネス)	1 (0%)	0 (0%)	0	87	0	0	0	0	0	0		88	
	その他の催物	115 (15%)	9 (1%)	7	13	0	676	12	9	9	12		862	

※ 利用目的の数値は、文化活動利用についてのみ利用時間帯単位で統計をとったものである

## 平成22年度 運営に関する報告

指定管理者	公益財団法人横浜市芸術文化振興財団・株式会社横浜アーティスト共同事業体
構成団体の代表	公益財団法人横浜市芸術文化振興財団：理事長 澄川喜一 株式会社横浜アーティスト：代表取締役 内田秀三
スタッフの構成	館長：西澤 洋 職員：5名 技術スタッフ：5名、カルチャースタッフ：17名
運営懇話会	委員：11名
スタッフ研修	消防訓練(全員：1回、他：2回)、防災講習会(職員：二俣川ライフビル主催/1回)、 個人情報研修(全員：2回)、リーダー研修(副館長：1回)、内部統制研修(館長：1回) 労務管理研修(副館長：1回)、人事考課者研修(館長：1回)、ハラスメント研修(館 長：1回)、コンプライアンス研修(全員：1回)、変革リーダー研修(館長：1回)、上級マ ネジメント研修(館長：1回)、生涯学習関係職員スキルアップ研修(副館長：横浜市教育 委員会主催/1回)、指定管理者制度に関する講習会(職員：全国公立文化施設協会 主催/1回)

## 【旭区民文化センター】

開館20周年を迎えるにあたり、8月に開館「20周年記念式典」を実施したほか、年度末に「開館20周年記念誌」を発行し、これまで当財団が旭区民文化センター サンハートの運営をとおして地域で果たしてきた役割と成果を利用者や区民とともに振り返ることができました。また、指定管理者が代わることにより、文化芸術活動への取り組み意欲の高い地域の個人や団体の活動基盤が揺らぐことなく、これまで築き上げた区民協働のしくみがますます発展していくための道筋をつけることに力を注ぎました。その結果、支援団体の自主的な活動能力が高まったほか、これまで旭区内になかった舞台芸術活動団体の立ち上げに結びつけることができました。

一方で20年を経た設備の老朽化への対応については、利用者の安全と安心にかかわるものを中心に緊急性の高いものから優先順位をつけて迅速に実施し、大震災当日も含め無事故で運営することができたほか、多額の予算措置が必要となるため長年懸案となってきた大規模な設備更新についても柔軟に解決策を模索し、旭区と連携しながら部分的な改善に着手するなど、施設の安全性確保と快適性の向上を図りました。

表1 事業実績

	合計 事業数	事業目的別事業数 ※							ジャンル別事業数							事業 入場者数	
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	音楽	演劇	舞踊	古典 芸能	大衆 芸能	映像	美術 工芸		その他
H21年度	67	2	1	39	16	9	-	-	34	2	-	-	4	2	9	16	22,304
H22年度	73	-	-	30	3	34	-	6	27	14	-	-	4	-	3	25	20,052

※事業目的の区分

- ①芸術創造・発信事業 ②新進芸術家発掘事業 ③芸術文化アクセス拡大事業  
④市民文化活動支援事業 ⑤市民協働支援事業 ⑥助成事業 ⑦その他事業

表2 施設運営実績

	開館日数	ホール利用率(%)		施設全体 利用人数
		ホール	音楽ホール	
H21年度	345	96 (76)	99 (86)	161,350
H22年度	342	96 (80)	99 (87)	153,861

※ホール利用率:日にち単位(時間単位)

## 旭区民文化センター(サンハート)

### 平成 22 年度総括

開館 20 周年を迎えるにあたり、8 月に開館「20 周年記念式典」を実施したほか、年度末に「開館 20 周年記念誌」を発行し、これまで当財団が旭区民文化センター サンハートの運営をとおして地域で果たしてきた役割と成果を利用者や区民とともに振り返ることができました。また、指定管理者が代わることにより、文化芸術活動への取り組み意欲の高い地域の個人や団体の活動基盤が揺らぐことなく、これまで築き上げた区民協働のしくみがますます発展していくための道筋をつけることに力を注ぎました。その結果、支援団体の自主的な活動能力が高まったほか、これまで旭区内になかった舞台芸術活動団体の立ち上げに結びつけることができました。

一方で 20 年を経た設備の老朽化への対応については、利用者の安全と安心にかかわるものを中心に緊急性の高いものから優先順位をつけて迅速に実施し、大震災当日も含め無事故で運営することができたほか、多額の予算措置が必要となるため長年懸案となってきた大規模な設備更新についても柔軟に解決策を模索し、旭区と連携しながら部分的な改善に着手するなど、施設の安全性確保と快適性の向上を図りました。

### ■自主事業に関する振り返り■

#### (1) 文化事業の企画および実施について

事業に区民の力を活用するシステムを充実させ、区民参加の機会を広げていきます。

- 区民企画委員会の主体性を高めるとともに、検討する事業の幅を広げ、他の活動団体と協働する事業も実施します。
- サンハート友の会を母体に、鑑賞事業の企画に関する意見を吸い上げ、事業に反映させていきます。また、実施した事業については区民モニターによるレポートを増やしていきます。

達成指標	事業報告(振り返り)
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 一定の条件のもとに区民企画委員会に事業の最終決定権を与えて自立性を高めるほか、区民活動団体と協働する事業を年 1 回以上実施することにより、区民同士のネットワークを広げます。</li> <li>■ 興味のあるジャンルで、出演者や演目について積極的に意見を寄せる区民を増やし、区民の目線で事業展開を図るとともに、区民の参加意識を高めます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 区民企画の子育て支援事業を「ピッコロ広場」としてシリーズ化し、区内の子育て支援グループとの連携事業を 8 回、多世代コンサートを 2 回、食育事業を 1 回実施しました。</li> <li>■ 友の会入会申込みの際に記入してもらった意見やジャンルの嗜好を分析し、事業企画の際の参考にしました。また、区民モニターレポートも 5 月 6 月 9 月の 3 回発行しました。</li> </ul>

旭区で活動する文化団体を支援するとともに、新たな活動団体の育成にも取り組みます。

- 区内の文化団体にサンハートを利用して実施する事業に対して、必要に応じて共催・後援・優先予約を行います。また広報や技術面でも協力します。
- これまで区民の自主的活動実績がない分野として、舞台芸術で自主的な活動を行っている団体の育成に取り組みます。

達成指標	事業報告(振り返り)
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 旭区を代表する規模の大きな展覧会等が開催され、各文化団体との相互協力関係と信頼関係が増すことで、地域におけるサンハートの重要性と必要性を高めます。</li> <li>■ 新たな分野での活動団体が生まれることにより、これまでと違った区民層が文化活動に積極的に関与する機会が生まれ、様々な場所で稽古や発表を行うことで、地域のいっそうの活性化をはかります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 事業件数: 共催 7 件 後援 2 件</li> <li>■ 区内各文化団体の公演や展示の際に「サンハート開館 20 周年記念」の冠を表示し、区民への PR に協力いただいたほか、開館 20 周年記念式典での来場者のもてなしや記念演奏会出演での協働を通じて関係を強化しました。</li> </ul>

新たな分野の開拓、賑わいの創出、アーティストの発掘、区民の強い要望などに関する事業をバランスよく積極的に行っていきます。

- 既存の枠を超える実験的、意欲的な事業を実施し、文化のパイオニアとしての存在感を示します。
- オープンデーやロビーコンサートなどで新進アーティストを積極的に起用するほか、ホールやギャラリーを普段と違った使い方でも活用します。
- 多くの区民からの根強い人気に支えられたシリーズものの事業を継続していくとともに、区民の小さな声に応える事業も行っていきます。

達成指標	事業報告(振り返り)
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 異なる分野を組み合わせた事業を展開することで区民の</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 「食と健康」の視点から地域のパワーと魅力を見直す事業</li> </ul>

<p>感性を刺激し、固定観念を超えた新しい価値観を生み出す土壌を作り出します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 新進アーティストを発掘するとともに、柔軟な活用による施設の潜在的な可能性を区民に提示します。</li> <li>■ 区民からのアンケート結果を参考にしながら、障害者、高齢者、子育て中の区民に配慮した事業を実施します。</li> </ul>	<p>を区民が企画し、工作やダンスのワークショップを織り交ぜながら実施。ロビーをはじめ、ホール内でさまざまなコーナーを設けフェスタ形式で楽しさと参加意欲を盛り上げました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 区民企画の秋のスペシャルコンサート、毎月実施するロビーコンサート、夏休みオープンデーで実施した手づくり民族楽器体験などで若手の新進作家を発掘しました。自由に触れる面白楽器展示コーナーから溢れるにぎやかな音で、普段と様変わりしたアートギャラリーを多くの区民に楽しんでもらいました。</li> <li>■ アンケートの結果、子育て中の若い世帯および遠出しにくい高齢者ほど身近な文化施設としての重要度が高かったことから、0歳から親子で気軽に参加できる無料のピッコロ広場をほぼ毎月、また10月には高齢者に照準を合わせた選曲によるコンサートをそれぞれ区民企画事業として実施しました。</li> </ul>
--	--

旭区民文化センター開館20周年を記念する事業を、区、利用団体、共同ビルテナントなどと協働で開催します。

- 開館記念日である8月4日に記念式典とともに、20年の歩みを振り返る展示を行います。
- 多数の区民が参加して作り上げるミュージカルをメインの記念事業として制作し秋に記念公演を行います。

達成指標	事業報告(振り返り)
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 区民とともにサンハートの歴史を振り返り、区民の文化活動の実績とサンハートが地域にもたらした文化的成果を、区民から寄せられたエピソードも交えて広く紹介し、新たな出発をいっしょに祝います。</li> <li>■ ミュージカルの参加区民は出演者だけでなく、制作や運営にも関わっていくことで、将来的に自主的に活動を続けていく団体の母体とします。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 利用団体および共同ビルの協力を得て開館記念日である8月に「開館20周年記念式典」を開催し、区民から募集した「私とサンハート」に関するエピソードを会場で紹介したほか、3月に「開館20周年記念誌」を発行し、多くの区民とともにサンハートの歴史を振り返り、一体感や親近感を感じてもらうことができました。</li> </ul> <p>「開館20周年記念式典」 出席者:164名、協力:3団体 2社 「開館20周年記念誌」発行部数:1000部</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 22年度の旭区民ミュージカルでは、4ステージの公演をやり遂げ、1000名以上の来場者があったほか、多数の関連企画・アウトリーチ活動等を実施しました。また、将来の自立した活動への布石として、メンバー主体の制作ミーティングを不定期に開催したり、小学生から大人まで、多くのメンバーがブログで情報を発信するなど、レジデントシアターカンパニーの設立につなげる活動を行いました。</li> </ul> <p>【22年度の実施済み事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ RISING SUN 大和公演 4/2</li> <li>・ 旭区民ミュージカル発会式 Lucky Boy 上演 5/8</li> <li>・ 杉田劇場パフォーマンス 8/21</li> <li>・ 旭区民ミュージカル中間発表公演 8/24</li> <li>・ 青少年指導員研修会パフォーマンス 9/26</li> <li>・ 「ジョー・エッグの死の一日」公開練習 10/21</li> <li>・ 本公演「LAMOON～短夜の長い夢物語～」11/13-14</li> <li>・ 「ジョー・エッグの死の一日」上演 1/15-16</li> <li>・ 「東北関東大震災復興チャリティパフォーマンス」 3/26-28</li> </ul>

	※ 震災による中止企画 「2011 スプリングシアターフェスティバル(共催)」 3/26-27 「旭区民ミュージカルの日」 3/28
--	--

(2) 文化活動についての相談について

- 区民の文化活動活性化のため、随時専門的なアドバイスをを行います。
- 地域の各種団体・施設等からの質問や相談に対応し、文化芸術に関するノウハウを提供します。

達成指標	事業報告(振り返り)
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 利用者等からの文化活動に関する相談を随時受け付け、職員・舞台スタッフが専門的知識とノウハウを活かして対応します。</li> <li>■ アドバイス内容や紹介アーティストなどのデータを蓄積し、汎用性の高い事例については資料を配布、掲示します。</li> <li>■ 職業体験・インターンシップなどを受け入れ、学校教育に協力します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 利用者からの相談を随時受け付け、施設の特徴を活かした効果的な展示のアドバイスなどを通じて、利用者の文化活動を積極的に支援しました。また、複数の外部施設から依頼を受けて「出前コンサート」をコーディネートしました。</li> <li>■ 神奈川大学よりインターンシップの学生を受け入れたほか、県立高校教員の社会体験実習も受け入れ、20周年記念式典やオープンデーなど特徴的な事業で様々な体験の場を提供しました。また、鶴見総合高校の生徒2名の職場体験も受け入れました。</li> </ul>

(3) 文化活動に関する情報の提供に関すること

- 区民モニター制度、友の会、ホームページ、メールマガジンのそれぞれの機能を強化し、これらの相乗効果により情報の質と鮮度を高め、情報発信力を高めます。

達成指標	事業報告(振り返り)
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 区民モニター制度を通じて区民がサンハートの事業や運営に関して積極的に情報発信する機会を増やし、毎月の「催し物案内」、ホームページ、メールマガジン、友の会への案内などの内容を充実させ区民の興味を引く情報を発信します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 区民モニターが発信するモニターレポートをジャズのコンサートで2回、クラシックのコンサートで1回発信したほか、区民企画事業やオープンデーなど特徴的な事業の実施レポートをホームページ、友の会 DM、メールマガジンなどに盛り込んで、情報発信媒体としての魅力を増し発信力を強化しました。</li> </ul>

(4) その他、センターの設置目的を達成するのに必要な事項について

地域の文化資源を発掘し、支援・活用していきます。

- さまざまなネットワークから情報を集め、地域の文化資源のデータベース化に取り組みます。
- 人的文化資源ともいえるアーティストデータベースを充実させ活用の促進を図ります。

達成指標	事業報告(振り返り)
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 人、物、場所、伝承などあらゆる領域にわたって区内の文化資源を掘り起こし、活用に備えデータベース化します。</li> <li>■ アーティストデータベースの募集範囲を広げるとともに、アーティスト紹介後の実績調査を行い、活用促進の具体策を検討します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 今期で指定管理者としての役割を終えることになるため、文化資源データベースに代え、これまでのサンハートの運営を振り返る記念誌をまとめました。</li> <li>■ アーティストデータベースについては、来年度に次期指定管理者による運営が始まることから、今年度は募集を中止して活用促進に力を注ぐこととし、多くの施設や活動団体に登録アーティストの名簿を活用してもらったほか、区民企画事業の多世代コンサートにおいても登録アーティストを起用しました。</li> </ul>

「文化芸術創造都市・横浜」の全市展開の拡充という財団の基本方針を受けて、地域における文化拠点としての機能強化のため、区内を対象にアウトリーチ事業を実施します。

- 前年度に続き、区内数か所で区民ミュージカルワークショップやパフォーマンスを実施します。
- 区内の福祉施設等で、施設管理者と協働して文化事業を実施します。
- 未来を担う子どもたちに、広くアートに触れる機会を提供します。



達成指標	事業報告(振り返り)
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ より多くの区民に区民ミュージカルへ親しみを呼び起こし、出演だけでなく舞台のサポートスタッフなどにも参加するきっかけを積極的に増やしていきます。</li> <li>■ 「ほっとたつはな亭」など地域に定着してきた事業は、施設側に大きく役割を移して最小限の支援とする一方、地域施設の実情や要望に沿ったきめ細かな実施プランをもとに、新たな地域施設との協働でアウトリーチ事業を増やしていきます。</li> <li>■ 前年度に続き、市内全域で展開されている「芸術文化教育プログラム推進事業」の実施主体として、希望する区内の小中学校に体験プログラムを提供します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 4月の大和市での公演、9月の旭区青少年指導員研修会への出演、地域のお祭りでのパフォーマンスなどの活動に加え、3月の「東北関東大震災復興チャリティパフォーマンス」では、サンハートの入居ビルである相鉄ライブにも協力していただき、ビルエントランス前での募金活動を行うなど、幅広い活動で地域の方に親しみと関心をもってもらう機会を増やしました。</li> <li>■ 「ほっとたつはな亭」は、地域施設自らが助成金の申請をしたほか、チラシも独自に作成して広報を強化するなど、施設側の主体性が強化されました。また、横浜療育医療センターへの出張コンサートを実施し、新たな協働関係を構築しました。</li> <li>■ 区内の4つの小学校を対象に教育プログラムを実施しました。          &lt;22年度実施校&gt;          都岡小学校・二俣川小学校(木炭画)          希望ヶ丘小学校(邦楽)          ひかりが丘小学校(ゴスペル)</li> </ul>

■施設の運営に関する振り返り■

(1) 顧客満足度の向上について

<ul style="list-style-type: none"> <li>● ホスピタリティの一層の向上に努め、既に行っている様々なサービスに加え、利用者の新たなニーズに対応するサービスを増やします。</li> <li>● アンケートやヒアリングなど様々な方法で、区民のニーズを的確に把握します。</li> <li>● 友の会の会員向けサービスの充実を図り、サンハートの強力な応援団として関係の強化を図ります。</li> </ul>	
達成指標	事業報告(振り返り)
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 施設利用者の行う公演や発表会の広報支援メニューを用意し、踏み込んだ支援サービスにより顧客満足度をUPします。</li> <li>■ 通年実施のご意見箱アンケート、期間限定の集中アンケート、随時実施のヒアリング、年1回開催の利用者懇談会などで、要望や意見を集約し、サービス向上に反映します。</li> <li>■ 友の会の個々の会員からの声を事業に反映させていくほか、会員対象のイベントも実施するなど、温もりを感じる会の運営を行い、発足2年目となる今年度は300名の会員登録を目標とします。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 利用者が行う有料コンサートのうち、サンハートがチケット販売の委託を受けている公演の案内を友の会のDMに入れて、広報の支援を行いました。</li> <li>■ ご意見箱に頂いた要望や意見について、すぐに改善案を検討のうえ回答を提示しました。また、集中アンケートや利用者懇談会で出された意見をもとに補助照明器具を導入するなど、すみやかに利用環境の改善を図りました。</li> <li>■ 「開館20周年記念式典」へ招待したほか、2月に会員向けの謝恩コンサートを実施しました。会員登録数:177名</li> </ul>

(2) 的確な施設提供の実現について

<ul style="list-style-type: none"> <li>● 効率的で安定した施設の開館・運営を行います。</li> <li>● 利用者集中アンケートや利用者懇談会から利用者の声を吸い上げ、満足度の向上と利用促進を図ります。</li> <li>● 施設利用者や利用希望者に、専門的で効果的な利用方法のアドバイスをを行います。</li> <li>● 周辺施設と連携し、地域の賑わい作りに貢献します。</li> <li>● 施設を有効活用して魅力ある施設づくりを行い、来館者の増加とさらなる活性化を図ります。</li> <li>● 利用者の立場に立った、公平で円滑な予約システムの運用を行います。</li> </ul>	
達成指標	事業報告(振り返り)
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 開館日数 342日</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ (新規登録数) 210団体・個人</li> </ul>

<p>休館日 23日  年末年始 12月29日～1月3日  施設点検・消防設備点検 14日  東日本大震災後の安全確認 3日(3/16～3/18)</p> <p>■ 様々な広報媒体を活用し、施設PRを充実させ、ホールの利用率を4%、新規団体登録を30件前期達成目標よりUPさせます。</p> <p>(新規登録数の目標)180団体・個人  (稼働率目標)</p> <p>ホール 90% 音楽ホール 100%  アートギャラリー 100%  カルチャー工房 90%  ミーティングルーム 90%  音楽工房(4室の平均) 90%</p> <p>■ 利用相談や下見、利用打ち合わせ時に、舞台技術スタッフや職員がアドバイスします。</p> <p>■ 二俣川ライブ等との連携事業を継続、拡充します。</p> <p>■ ロビーコンサートや館内デコレーション等を引き続き実施するとともに、施設有効活用のアイデアを区民から募集し、可能なものは実施します。</p> <p>■ 予約センターおよび予約システム参加施設と密に連携をとり、苦情やトラブル情報を共有して、施設運営に役立てます。</p>	<p>(2月までの稼働率)</p> <p>ホール 96% 音楽ホール 99%  アートギャラリー 98%  カルチャー工房 91%  ミーティングルーム 85%  音楽工房 83%</p> <p>■ 施設の特性を熟知したスタッフが、利用者の潜在的な希望を引き出し、施設の能力を最大限に使っていただけるよう、利用者にはアドバイスしています。</p> <p>■ 開館20周年記念式典において、二俣川ライブ開業当時の写真や会場装飾の紅白幕の提供などの協力を得たほか、ライブ開業祭の催事に関する相談にも応じるなど、両者の関係強化を図っています。</p> <p>■ ホールの予約が比較的少ない平日にホールロビーを活用し、ロビーコンサート、ピッコロ広場など無料の事業を実施。幅広い年齢層から喜ばれ、賑わいとともに参加者や出演者との交流を生み、区民の新たな地域活動へつながる場面も創出しました。</p> <p>■ 予約システムの登録約款の変更に伴い、窓口でお客様が手続きをする際の混乱と負担を極力軽減する対応について、あらゆる状況を想定しながら、他の施設と積極的な情報交換に努めました。</p>
---	--

(3) 的確な広報の展開について

<p>● サンハートに来れば多くの情報が手に入る、地域の「芸術文化情報センター」としての役割を担います。</p> <p>● 発信する情報の内容に応じて、最も適した広報手段と組み合わせ、効果的で効率的な広報を実施します。</p>	
達成指標	事業報告(振り返り)
<p>■ 情報コーナーでは、芸術・文化に関する雑誌や図書、新聞、情報誌を開架するほか、文化団体同士が自由に交流したり、さまざまな文化情報に接することのできる場として整備します。</p> <p>■ 「催し物案内」、メールマガジンを毎月1回発行し、ホームページのこまめな更新と友の会への案内と併せて、欲しい情報を欲しい人のもとへ確実に届けるとともに、広報よこはま旭区版、指定管理者の発行する広報誌、マスコミやミニコミ、くちコミなどあらゆる媒体を活用し潜在顧客へPRします。</p> <p>(ホームページへのアクセス数の目標)</p> <p>トップページアクセス:36,000件/年  ページアクセス:100,000件/年</p>	<p>■ 開架書籍・雑誌・広報誌約1,000点  新聞5紙 新刊雑誌16点 ちらし約300点を常備</p> <p>■ 事業を紹介するレポートの回数を増やし、ブログの更新頻度を高めることでホームページやメールマガジンの内容充実に努めました。地元情報誌への話題提供も積極的に行い、催し物の広報に留まらず、区民企画委員の紹介など活動の紹介にも広がっています。</p> <p>(ホームページのアクセス数)</p> <p>トップページアクセス 32,737件  ページアクセス 126,425件</p>

(4) 専門性と区民の力を統合する組織づくりについて

<p>● 事業企画・舞台技術・施設管理の経験豊かな職員・専門スタッフを配置し、区民をはじめとした地域スタッフと結束して、施設を運営します。</p> <p>● スタッフ研修を実施し、施設運営に関するスキルアップを図ります。</p>	
達成指標	事業報告(振り返り)
<p>■ 財団職員による運営スタッフのほか、次のとおり人員を配</p>	<p>■ 地域から採用したカルチャースタッフをはじめ、職員を適</p>

<p>置し、運営します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>運営カルチャースタッフ 4 名 (地域採用)</li> <li>受付カルチャースタッフ 12 名 (地域採用) (常時 2 名以上配置)</li> <li>舞台スタッフ (利用状況により1~3 名)</li> </ul> <p>※ (株)横浜アーティスト(構成団体)所属の舞台・音響・照明技術者 4 名</p> <p>■ 機材研修や個人情報研修、消防訓練等を実施し、実践に役立てます。</p>	<p>切に配置しました。</p> <p>運営カルチャースタッフ 4 名 (地域採用)</p> <p>受付カルチャースタッフ 13 名 (地域採用)</p> <p>(株)横浜アーティスト所属の舞台・音響・照明技術者 5 名</p> <p>■ 各種訓練、研修を計画的に実施しました。</p> <p>5 月 10 月 消防・防災訓練実施</p> <p>12 月 個人情報研修実施</p> <p>その他、管理職研修、リーダー研修、コンプライアンス研修、ハラスメント研修に職員が随時参加し、館のより良い運営に活かしました。</p>
--	--

**■施設の管理に関する振り返り■**

(1) 安全で効率的な維持管理について

<ul style="list-style-type: none"> <li>職員が日常点検を行うほか、保守管理・保守点検を専門業者に委託し、開館 20 年を経た施設・設備を安全に維持します。</li> <li>多発する経年劣化の状況を把握し、緊急性の高いトラブルから迅速に対応して被害の拡大や深刻化を防ぎます。</li> </ul>	
達成指標	事業報告(振り返り)
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 建物総合管理業務(清掃・保安警備・施設保全)を共同ビル管理組合から指定された企業に委託するほか、各種保守点検業務を委託・実施します。隔年実施の該当点検整備を行います。</li> <li>■ 小破修繕を効果的に実施します。高額修繕については旭区を通じて横浜市に対応を依頼し、利用者にとって安心・安全な利用環境を安定的に提供します。これらにより、故障や事故による利用中断や停止、臨時休館の発生をゼロとします。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 建物管理業務の確実な実施と報告内容の慎重なチェックにより来館者の安全性と快適性を維持しました。定期保守点検以外にも必要に応じて随時点検を実施し、故障や機械トラブルを未然に防止しました。</li> <li>■ 今後発生するかもしれない不慮の故障や事故への対応も念頭に入れた計画的な修繕予算の執行と、施設利用への影響を最小限にする工事日程により小破修繕を行いました。高額修繕については、工事見積書等の資料とともに横浜市に対応を依頼する一方で、ホールの座席の更新については顧客満足度の低下につながる懸念が高いため、柔軟に次善策も検討し、旭区とも連携を図りながら、館で対応できる範囲の改善策を実施しました。</li> </ul>

(2) 快適な環境の維持管理について

<ul style="list-style-type: none"> <li>行き届いた清掃等、施設の衛生環境を整え、適切な保守点検を実施します。</li> <li>全ての来館者に、常に明るく快適で居心地の良い環境を提供します。</li> </ul>	
達成指標	事業報告(振り返り)
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 日常清掃・定期清掃・定期環境測定等を専門業者に委託します。</li> <li>■ 情報コーナーの切り花、館内の植栽などで安らぎのある空間を演出し、また館内デコレーション事業で季節感を醸し出します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 達成指標どおり実施し、快適な空間を維持しました。</li> <li>■ 専門業者による館内および中庭の植栽の整備のほか、二俣川ライブ内の生花店の協力により、情報コーナーの各卓上には切り花を飾っています。また、クリスマスには区民からの公募により館内デコレーションも実施したほか、音楽ホールに旭美術協会会員による新しい絵画作品を飾るなど、空間演出に気を配りました。</li> </ul>

(3) 施設予防保全への取り組みについて

<ul style="list-style-type: none"> <li>施設・設備のトラブルを施設管理者である旭区ほか関係機関に迅速に報告し、予兆の把握と情報共有を図ります。</li> <li>施設・設備等の中長期修繕計画や改修案に沿って、万全の予防保全を行います。</li> <li>利用者に施設・設備の正しい取り扱いを説明し、安全で確実な利用を促進します。</li> </ul>	
達成指標	事業報告(振り返り)
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 建築物・建築設備のトラブル報告を作成し、旭区他に情報提供します。大規模改修については、将来の事故を見越</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 高額の修繕については、早めの報告と同時に経費が比較的安価に済む代替案を提示するなど、実行可能な具体性</li> </ul>

<p>した改修案を作成して提出します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 過去の事故歴や修繕情報、統計データ、修繕計画を収集・保管し、信頼性の高い報告と情報提供を行います。</li> <li>■ 利用開始時に貸し出し機材の説明を行うほか、利用前後に点検を行います。利用の手引きなどを準備・配布するほか、利用に即した機材マニュアルを作成し提供します。</li> </ul>	<p>のある改修案を提案しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 同じ場所で発生している利用者の怪我について、過去の記録を検証のうえ、原因とおもわれる設備の速やかな改善処置を行うとともに、その後の状況監視とより抜本的な改善策を信頼できる見積額とともに提案しました。</li> <li>■ 利用者の求めに応じた機材説明のほか、使用前使用後の点検により、機材を常に最善の状態に保ち、快適な利用環境を整えました。</li> </ul>
---	--

■その他の振り返り■

(1) 危機管理対策について

<ul style="list-style-type: none"> <li>● 諸届けを出し、防火管理体制を整えます。</li> <li>● 危機管理マニュアルに基づく緊急時の対応を徹底します。</li> <li>● 共同ビルの一員として共同防火管理体制を作り、訓練や研修に参加します。統括防火管理者のもと、複合ビル危機管理体制づくりに協力します。</li> </ul>	
達成指標	事業報告(振り返り)
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 人事異動発令時には速やかに変更を届出、報告します。</li> <li>■ 危機管理マニュアルを常に整備・改善し、マニュアルに基づくスタッフ研修と消防訓練を実施します。また、旭区ほか、関係各所への迅速な通報体制を整えます。</li> <li>■ ビルの消防訓練や地震速報訓練、救急研修等に参加します。 年 1 回以上開催されるビル全体の消防訓練に参加し、施設としても年 1 回の消火・通報・避難訓練を実施します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 22 年度は届出、報告が必要な人事異動はありませんでした。</li> <li>■ 避難者の確認のために必要な書式を追加するなどマニュアルを随時整備するとともに、緊急連絡網の更新を確実に行いました。</li> <li>■ 5 月に施設の消火・通報・避難訓練を行ったほか、10 月に共同ビル全体の防災訓練に参加しました。</li> </ul>

(2) 自己評価・PDCA サイクルの活用について

<ul style="list-style-type: none"> <li>● 全スタッフが、公平・確実・迅速・親切な利用者対応や施設・設備の維持管理を行います。</li> <li>● 業務記録を作成し、施設管理者に報告します。</li> <li>● 自己評価を行い、事業計画や施設管理の見直しを常に図ります。</li> </ul>	
達成指標	事業報告(振り返り)
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 「業務マニュアル」に基づいたスタッフ研修を随時実施します。また情報共有のための申し送り書類を常備し、活用します。</li> <li>■ 定められた計画書・報告書のほか、業務日誌・舞台業務日報を作成し、施設に保管します。旭区に月次報告し、モニタリングを受けます。</li> <li>■ 利用者アンケート等の様々な指標の分析を基に、半期ごとに自己評価し、モニタリングとともに業務改善に活かします。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 事故防止と適正手続き徹底のため、マニュアルの改訂を行うとともに、全スタッフを集めて内容の確認と周知徹底を図りました。</li> <li>■ 定められた計画書・報告書、業務日誌・舞台業務日報を作成し、施設に保管するとともに旭区に月次報告し、定期的にモニタリングを受けました。</li> <li>■ 利用者アンケートや利用者懇談会から得られた意見を検討のうえ、譜面台ライトを購入するなど効果を測りながら改善を進めました。</li> </ul>

(3) よりよい運営のための環境整備に関する提案について

<ul style="list-style-type: none"> <li>● これまでの運営の集大成として、20 年に渡り館を運営してきた経験と専門的見地から、今後の館を取り巻く環境変化を見通し、よりよい運営を実現するための施策について区に対し助言と提案を行います。</li> </ul>	
達成指標	事業報告(振り返り)
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 区が、規則の見直しや大型設備の更新など長期にわたって館の運営に影響を及ぼす重要な決断をする際に、参考となるような客観的なデータと、あるべき方向性について説得力のある独自のシナリオを提供します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ カルチャー工房ドア枠改修案、ITV カメラ増設案、ホール椅子の更新案、音楽ホールスピーカー更新案などにおいて、単なる劣化部分の原状回復ではなく、長期における安全面の向上や、メンテナンスをより容易にすることを考慮に</li> </ul>

	いれ、最適な改修、更新に関する資料や情報を提供しました。
--	------------------------------

■ 収支についての振り返り ■

(1) 経費削減の努力について

● 老朽化した施設の修繕費を確保するため、こまめな運転調整による光熱水費の抑制など、事務費・管理費のコスト削減に努めます。	
達成指標	事業報告(振り返り)
■ 職員、スタッフのコスト意識を高め、また利用者の理解と協力も得ながら、光熱水費など事務費・管理費の経常経費の4%削減を目指し、修繕の必要に備えます。	■ 予算比約8%の経費を削減しました。

(2) 収入向上の努力について

<ul style="list-style-type: none"> <li>● 利用料収入の一層の向上を図ります。</li> <li>● 事業収入の一層の増加を図ります。</li> <li>● 外部資金導入に努めます。老朽化した施設の修繕費を確保するため、こまめな運転調整による光熱水費の抑制など、事務費・管理費のコスト削減に努めます。</li> </ul>	
達成指標	事業報告(振り返り)
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 空きコマ情報を積極的に公開します。 また、従来から課題となっている利用料未払いでの直前・当日キャンセルについて、随時実態を把握し利用者に理解を求めながら改善を図っていきます。</li> <li>■ 魅力的な事業と効果的な広報を実施し、入場料収入を最大限に確保します。</li> <li>■ 事業助成金の申請をするほか、事業協賛金・広告収入の確保に努めます。 目標額 事業助成金 450万円 事業協賛金・広告収入 20万円</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 当日キャンセル件数は、昨年度比較で約7割減少しました。 21年度 281件 22年度 76件(▲73%)</li> <li>■ 区民モニターレポートをはじめ、主な事業の実施報告をホームページ、メールマガジン、友の会会報などで紹介し、事業の魅力をわかりやすく伝えて新たな顧客獲得に努めた結果、事業費を十分に賄う入場料収入を得ることができました。</li> <li>■ 旭区民ミュージカルへの助成金として389万円、夏休みオープンデーへの協賛金として10万円、区民企画事業への協賛金として10万円をそれぞれ得ることができました。</li> </ul>

## 平成22年度実施事業一覧

### ■芸術文化の創造及び発信(芸術文化へのアクセス拡大)

NO.	開催日	事業名	会場	主催、共催など	入場料・受講料	入場者数(名)
1	H22年4月17日(土)	第36回 あさひ亭まねき寄席	ホール	主催:旭区民文化センター	¥2,000	191
2	H22年4月24日(土)	ジャズ レクチャー&ミュージック vol.3	ホール	主催:旭区民文化センター	¥2,500	118
3	H22年4月28日(水)   H23年3月17日(木)	サンハート ロビーコンサート	ロビー	主催:旭区民文化センター 協力等:日本アンサンブル協会 他	-	1,958
4	H22年5月29日(土)	ジャズ レクチャー&ミュージック vol.4	大ホール	主催:旭区民文化センター	¥1,000	114
5	H22年6月26日(土)	ジャズ レクチャー&ミュージック vol.5	ホール	主催:旭区民文化センター	¥2,500	120
6	H22年7月24日(土)	第37回 あさひ亭まねき寄席	ホール	主催:旭区民文化センター	¥2,500	290
7	H22年8月16日(月)   H22年8月22日(日)	サンハート 夏休みオーブデナー 2010	全館	主催:旭区民文化センター	¥4,500	3,253
8	H22年9月8日(水)   H22年9月9日(木)	サンハート出前コンサート in 横浜療育医療センター	その他の部屋	主催:旭区民文化センター 共催:横浜療育医療センター	-	60
9	H22年9月18日(土)	山本貴志オール・ショパン・プログラム	ホール	主催:旭区民文化センター	¥2,500	299
10	H22年10月23日(土)	第38回 あさひ亭まねき寄席	ホール	主催:旭区民文化センター	¥2,000	222
11	H22年10月25日(月)   H22年12月16日(木)	芸術文化教育プログラム推進事業	市内小中学校	主催:旭区民文化センター 横浜市芸術文化教育プラットフォーム	-	1,095
12	H22年12月11日(土)	クリスマスコンサート	小ホール	主催:旭区民文化センター	¥1,000	94
13	H22年12月19日(日)	ハーモニカ スペシャル Part 2	ホール	主催:旭区民文化センター	¥1,500	197
14	H23年1月22日(土)	第39回 あさひ亭まねき寄席	ホール	主催:旭区民文化センター	¥2,500	295
15	H23年2月6日(日)	サンハート区民企画 パレンタインコンサート	ホール	主催:旭区民文化センター	¥2,000	292
16	H23年3月6日(日)	春のハワイアンコンサート	ホール	主催:旭区民文化センター	¥2,000	295

### ■芸術文化活動の支援、協働及び創造性を育む機会の提供(市民文化活動支援)

NO.	開催日	事業名	会場	主催、共催など	入場料・受講料	入場者数(名)
1	H22年8月16日(月)   H22年8月21日(土)	子どもハンドベル教室2010	カルチャー工房・ホール	主催:旭区民文化センター	¥4,500	39
2	H22年8月17日(火)   H22年8月21日(土)	ホールのお仕事体験講座2010	ミーティングルーム	主催:旭区民文化センター	¥1,000	12
3	H22年8月19日(木)   H22年8月22日(日)	親子お箏体験ワークショップ	ミーティングルーム	主催:旭区民文化センター	-	35

■芸術文化活動の支援、協働及び創造性を育む機会の提供(市民協働推進)

NO.	開催日	事業名	会場	主催、共催など	入場料・受講料	入場者数(名)
1	H22年4月2日(金)	旭区民ミュージカル「RISING SUN」再演	大和市生涯学習センターホール	主催:旭区民文化センター 共催:大和市、神奈川県地域演劇交流発表会実行委員会 協力等:協力:演劇やまと塾、神奈川県立大和南高等学校	-	320
2	H22年4月21日(水)   H23年2月21日(月)	区民企画事業 おやこで遊ぼうピッコロ広場	ロビー	主催:旭区民文化センター	-	792
3	H22年5月22日(土)   H22年5月23日(日)	サンハート20周年記念 第23回あさひ茶花道協会いけばな展/お茶会	ホール・アートギャラリー・カルチャー工房	主催:あさひ茶花道協会、旭区、旭区民文化センター	-	474
4	H22年5月25日(火)	ほっと・たつはな亭コンサート	ほっとぽっと	主催:旭区民文化センター、ほっとぽっと	-	21
5	H22年5月25日(火)   H22年5月31日(月)	第19回旭区水墨画公募展	アートギャラリー	主催:旭区水墨画会、旭区、旭区民文化センター	-	1,366
6	H22年7月6日(火)   H22年7月12日(月)	第12回旭写真優秀作品展	アートギャラリー	主催:旭写真交流会、旭区、旭区民文化センター	-	1,366
7	H22年7月10日(土)	区民企画事業 地元発見! 遊んで学ぶ「食と健康のフェスタ」vol.2	ホール・ロビー	主催:旭区民文化センター	-	175
8	H22年9月22日(水)   H22年9月27日(月)	第19回旭区書道展	アートギャラリー	主催:旭区書道家協会、旭区、旭区民文化センター	-	1,366
9	H22年10月24日(日)	区民企画事業 音楽であそぼう!ピッコロ広場スペシャル	ホール	主催:旭区民文化センター	¥500	256
10	H22年10月24日(日)	区民企画事業 秋のスペシャルコンサート	ホール	主催:旭区民文化センター	¥1,000	295
11	H22年11月13日(土)   H22年11月14日(日)	平成22年度「旭区民ミュージカル」	ホール	主催:旭区民文化センター	¥1,500	1,032
12	H22年11月16日(水)   H22年11月22日(月)	第17回旭区俳句会作品展	アートギャラリー	主催:旭区俳句会、旭区、旭区民文化センター	-	457
13	H22年11月18日(木)   H22年11月22日(月)	第31回旭区民文化祭作品展	ホール	主催:旭区文化振興会、旭区、旭区民文化センター	-	618
14	H23年1月15日(土)   H22年11月16日(日)	区民演劇公演「ジョー・エッグ死の一日」	ホール	主催:旭区民文化センター	¥1,000	207
15	H23年03月01日(火)   H23年03月07日(月)	第15回旭写真展	アートギャラリー	主催:旭区写真交流会、旭区、旭区民文化センター	-	1,258
16	H23年03月26日(土)   H23年03月28日(月)	「旭区民ミュージカル」震災チャリティパフォーマンス	ロビー・屋外	主催:旭区民文化センター	-	840

■芸術文化活動拠点の開発及び運営

NO.	開催日	事業名	会場	主催、共催など	入場料・受講料	入場者数(名)
1	H22年8月4日(水)	サンハート開館20周年記念式典	大ホール	主催:旭区民文化センター 協力等:二俣川北口共同ビル管理組合、旭区文化振興会、㈱相鉄ビルマネジメント、相鉄ホールディングス㈱、旭区地域振興課	-	164
2	H23年2月22日(火)	サンハート友の会謝恩コンサート	ミーティングルーム	主催:旭区民文化センター	-	66

■芸術文化に関する情報の収集及び提供

NO.	開催日	事業名	会場	主催、共催など	入場料・受講料	入場者数(名)
1	H22年4月1日(木)   H23年3月31日(木)	平成22年度 サンハート友の会運営	-	主催:旭区民文化センター	-	-
2	H22年4月1日(木)   H23年3月31日(木)	サンハートメールマガジン	-	主催:旭区民文化センター	-	-
3	H22年4月1日(木)   H23年3月31日(木)	アーティストデータバンク	-	主催:旭区民文化センター	-	-
4	H22年4月1日(木)   H23年3月31日(木)	区民モニターレポート発信	-	主催:旭区民文化センター	-	-



受付日	区分	お名前	内容	回答
6月	質問	60歳代男性	9:00にエレベーターで入館したのに、先に情報コーナーで新聞を読んでいる人がいるのは何故か。優先的に入れているのか。	ご質問にお答えいたします。開館時間は条例施行規則で午前9時から午後10時と定められております。サンハートはこれに従い入館時間は9時に統一しておりますが、施設をご利用のお客様がなるべく9時ちょうどからご利用を開始していただけますよう、実際にビル管理会社がエレベーターの運転を開始する時刻は9時より数分早くっております。そのため、9時ちょうどにお客様が情報コーナーに着席されている場合がありますが、優先的に早くお入れしたわけではありません。何卒ご了承ください。
6月	苦情	70歳代男性	情報コーナーで空いている椅子に荷物を置いて一人で二つ使っている人がいて迷惑である。	情報コーナーが混み合っておりますときは、一人でも多くのお客様が椅子にお掛けいただけるよう、譲り合ってくださいのご利用をお願いしてまいります。職員が気が付かないときもありますので、こうした迷惑行為に対しましては、お客様同士でお声をかけていただくか、事務所の職員までお知らせください。
6月	要望	60歳代男性	文化度向上のため、過去3～5年の雑誌(年間本)や書籍、写真集を集めるべきである。財源は市民の寄付や事務経費の削減でまかなう。	ご意見をいただきましてありがとうございます。情報コーナーに期待をお寄せいただいておりますことを有難く感じております。区民の皆様の文化的知的ニーズにできる限りお応えすべく、情報コーナーにクラシック音楽、ジャズ、美術、演劇、ダンス、映画の主だった雑誌を過去1年分まで配架し、ご覧頂いております。雑誌や書籍につきましては、保管場所をたくさん必要とすることから、ある程度限定せざるを得ず、皆様のご要望を完全に満たすことができない面がありますことを何卒ご容赦ください。サンハートに無い書籍につきましては、図書館のご利用もご検討ください。横浜市の図書館の蔵書はインターネットで検索のうえ貸し出し申込みが可能です。また貸し出し図書を二俣川駅行政サービスコーナーで受け取ることもできます。写真や美術、建築の専門書につきましては、横浜美術館の美術図書室でも閲覧いただくことができますので併せてご案内申し上げます。

3月	苦情 要望	50歳代男性	<p>①男子トイレの床が汚れにより一部変色している。</p> <p>②新聞は情報が偏っているのでは動画ニュースを見られるようにしてほしい。</p>	<p>①皆様に気持ちよくご利用いただけるよう、トイレ清掃は毎日行っておりますが、日常的に汚れやすい部分が長年の間に少しずつ変色していったものと思われます。計画的に行う設備の更新の際に改善していきたいと思っております。</p> <p>②情報コーナーは、区民の皆様幅広く現在の芸術文化に関する情報に触れていただけるよう、主要な新聞の3日間分を配架しております。ご意見にありますよう、現在ではさまざまなメディアから情報を得ることができるようになってはいますが、現在の情報コーナーのスペースに新たにパソコンやモニターを設置するとなりますと、椅子の数を減らすか、書架の一部撤去が必要と思われるため、さらに他の皆様からのご意見も考慮しながら、少し時間をかけて検討させていただきます。</p>
----	----------	--------	---	---

## サービス向上及び経費節減努力事項報告

実施時期	内 容	効 果
4月～	譜面台の補助照明器具を購入し、無料で貸し出しをはじめました。	昨年の利用者懇談会で出された意見から、改善策として実施したもので、特に音楽工房Aの利用者から喜ばれています。
8月・11月	県立高校教員の社会体験実習のほか、大学からのインターン学生、市内の高校からの職業体験の生徒を受け入れました。	サンハートの活動に対する理解が広がるとともに、体験者の得意分野を活かした取り組みにより、来館者の満足度向上につながる活動となりました。
1月～	利用者が主催するコンサート情報を友の会会員にDMで送るなどの広報支援を開始しました。(ハートがチケット販売の委託を受けている公演が対象)	催しを主催する側の利用者と、催しに参加することを楽しみにしている利用者をつなぐ大切な役割を強化しました。
12/1 ～12/25	公募作品により、館内クリスマスデコレーションを実施しました。	来館されたお客様にデコレーションを楽しんでいただくとともに、出品者の創作活動を紹介する機会を作りました。
11/20 ～12/20	利用者への集中アンケートによりサービスに関する意見を集めました。	普段こちらまで届かないお客様の声に触れる機会
1/24	利用者懇談会を開催し、意見や要望、提案を利用者から直接聞く機会を設けました。	昨年頂いた意見をもとにした改善点の説明とともに、指定管理制度についても理解していただく機会となりました。
6/18 3/8	運営懇話会を開催しました。	地域を代表する方や有識者に集まっていたいただき、率直な意見やアイデアを頂いたほか、20周年記念式典でも来場者のホスピタリティの面でご協力を頂きました。
通年	平日のホール利用の少ない時間帯に、ホールロビーを臨機応変に活用した参加無料の事業を大幅に増やしました。	ホールロビーの有効活用と、高齢者や子育て世代など利用者層の拡大につながりました。
通年	新型インフルエンザ対策として、受付窓口に消毒液を設置しました。	来館されたお客様の感染防止、および不安感を緩和しました。
通年	一般公募の区民に事業を体験してもらい、モニターレポートを発行しました。	レポートを通じて他の人の感じ方に触れてもらうことにより、事業に対する理解をより深めてもらう機会を多くの人に提供しました。
通年	地域のアーティストを活用し、登録アーティストの活躍の場を紹介しています。	サンハートの自主企画以外にも、地域イベントや地域のアーティストを紹介することができました。
通年	意見箱を常設し、掲示板を通じて利用者の声に応えています。	回答を掲示することで、多くの利用者にご意見の内容と館の対応を確認いただくことが可能なため、利用者からの質問が減少しています。
通年	図書(指定管理者所有)、新聞を情報コーナーに整備し、内容に関する問い合わせの対応や催し物の情報提供に積極的に努めました。	来館者の情報アクセスの利便性を高めたほか、さまざまな芸術文化へ興味と視野を広げるための環境づくりに貢献しました。
随時	ホールロビーの角の養生シールを貼りかえました。	お客様が転倒した場合に、ローテーブルの角に頭部をぶつける危険に備え、衝撃の軽減を図ることで施設の安全性を強化しました。

## 22年度物品増減

旭区民文化センター

出納事由	分類	品質・形状・その他	数量	簿価単価	受入日	廃棄・移設日	備考
廃棄	情報処理関係機器類	デスクトップ 富士通FMVCA30G5	1	139,000	H16.3.30	H22.12.8	空調機械室
	情報処理関係機器類	ノート 富士通FMVBIBLO MG50G	1	172,400	H16.3.30	H22.12.8	空調機械室
	情報処理関係機器類	ノート 日立PC-XNB2-122AB3W	1	114,450	H16.8.19	H22.12.8	空調機械室
	情報処理関係機器類	パソコンスキャナー	1	26,040	H11.2.18	H22.7.4	老朽化のため廃棄
	情報処理関係機器類	ハードディスクドライブ	1	31,080	H11.9.16	H22.7.4	老朽化のため廃棄
	音響映像・放送機器類	非常用メガホン	1	17,891	H7.2.2	H22.8.28	故障のため廃棄
	家具・建具類	ロビーチェア-ITO FYAL ダークグレー	16	26,300	H10.12.5	H22.9.12	肘かけ錆のため廃棄
	家具・建具類	ロビーチェア-ITO FYAL ダークグレー	8	27,615	H11.11.11	H22.9.12	肘かけ錆のため廃棄
	家具・建具類	会議用平机 コクヨKT-ES200H	1	22,500	H3.3.5	H22.9.12	開脚不良
	家具・建具類	会議用平机 コクヨKT-ES200H	1	19,800	H2.7.21	H22.9.12	開脚不良
	家具・建具類	会議用平机 コクヨ KT-ES200H	3	23,000	H5.2.22	H23.3.16	故障のため廃棄
購入	音響映像・放送機器類	シャープテレビ 29C-FG-50	1	14,800	H22.4.1		ホールロビー用に中古購入
	楽器類	シンセサイザー ローランド JUNO Di	2	69,300	H22.4.17		音楽工房倉庫
	家具・建具類	イトーキクリーンロッカー HAC-0618SSM-WE	1	45,990	H22.4.23		ホール下手調整室外
	情報処理関係機器類	デスクトップPC HP6000ProSF	1	99,750	H22.4.19		事務室
	家具・建具類	LKロッカー4人用 LK-4F1	1	32,098	H22.5.1		事務室
	音響映像・放送機器類	ナショナルメガホンWD-U74	1	22,837	H22.9.4		ホール調整室
	楽器類	マルマーク社製クワイアチャイムB3(ラベルなし)	1	26,860	H22.9.19		更新
音響映像・放送機器類	マイクケース アルモア58タイプ10本入り	2	23,100	H22.11.24		更新	
移設	印章	財団印 旭区民文化センター専用	1		H9.3.1	H23.2.1	財団事務局へ移設
	印章	財団法人横浜市芸術文化振興財団理事長印旭区民文化センター専用	1		H14.4.1		
	印章	財団印・丸型 旭区民文化センター専用	1		H14.4.1		

## 備品修繕・改良報告

施設名 旭区民文化センター

## 備品修繕・改良報告

施設名：旭区民文化センター

実施時期	分類	修繕・更新・改良報告	金額 単位：円	業者名	備考
4/11	音楽工房	シンセサイザー老朽化のため更新	¥138,600	(株)ヤマハミュージック東京	
4/15	館内	譜面台ライト購入	¥48,300	(株)ヤマハミュージック東京	
4/23	館内	ハンドベル部品（マレット・ハンドル） 購入	¥17,620	聖文舎ハンドベル販売(株)	
4/24	調整室	カセットデッキ修理 TASCAM112	¥18,060	(株)ヤマハミュージック東京	
4/26	音楽工房	ドラムヘッド（スネアサイド・バスドラム） 劣化のため更新	¥9,660	ヤマハミュージック東京	
4/28	調整室	モニタースピーカー修理	¥31,500	(株)ヤマハミュージック東京	
5/14	備品倉庫	折りたたみテーブル修理	¥7,350	和光文具(株)	
5/19	音楽工房	ドラム用クラッシュシンバル劣化のため 更新	¥55,776	ヤマハミュージック東京	
9/19	備品倉庫	クワイアチャイム更新	¥26,860	聖文舎ハンドベル販売(株)	
10/21	カルチャー工房	カセットデッキ修理 TASCAM202MKIII	¥13,650	(株)ヤマハミュージック東京	
10/21	備品倉庫	ワイヤレスマイク修理	¥16,905	(株)ヤマハミュージック東京	
11/24	備品倉庫	マイクケース 50本入り更新	¥46,200	(株)ヤマハミュージック東京	
1/27	備品倉庫	ワイヤレスマイク修理	¥23,835	(株)ヤマハミュージック東京	
2/19	備品倉庫	ワイヤレスマイク修理	¥13,230	(株)ヤマハミュージック東京	
2/21	備品倉庫	ワイヤレスマイク修理	¥16,695	(株)ヤマハミュージック東京	
2/25	ホール	ホール客席修理(24脚)	¥548,100	(株)コトブキ	
3/3	ホール	金屏風修理	¥63,000	経師 ひらいし	
3/25	ホール	ホール椅子修理	¥18,480	(有)西沢金物店	
3/25	備品倉庫	ハンドベル更新	¥37,570	聖文舎ハンドベル販売(株)	
		合計	¥1,151,391		

修繕・改良工事報告

施設名 旭区民文化センター

改修・設置日	分類	具体的な工事内容	金額 単位:円	業者名	備考
4/5	ホール	楽屋男子トイレ自動洗浄装置電磁弁修理	¥15,330	相鉄企業	
4/15	音楽ホール	控え室内トイレ給水装置交換工事	¥13,282	相鉄企業	
4/16	カルチャー 工房	ロールスクリーン予備品(ホルダー・ブルコード)調達	¥6,510	西沢金物店	
4/29	ホール楽屋	エアコン市内機プリント基板交換工事	¥86,100	相鉄企業	
6/8	館内	ABC粉末消火器10型14本交換	¥56,000	テックビルケア	
7/13	音楽ホール	空調機モーターダンパー交換工事	¥325,500	相鉄企業(株)	
7/23	ホール	スポットライト部品交換修理	¥45,643	丸茂電機(株)	
7/26	ホール男子 トイレ	洗面台水洗金具交換工事	¥15,750	相鉄企業(株)	
8/18	ホール	ホール内温度湿度センサーおよび発信器不良のため交換 工事	¥252,000	相鉄企業(株)	
9/17	カルチャー工 房・ホール	誘導灯バッテリー消耗のため交換	¥13,167	相鉄企業(株)	
10/12	音楽工房D	壁面の穴の補修工事	¥64,000	YTC横浜技研	
10/18	ホール	ホール入口およびホール内の穴の補修工事	¥140,000	(有)成岡	
10/25	アートギャ ラリー	ロールスクリーン巻き上げ用スプリング交換工事	¥73,500	(有)成岡	
10/25	ミーティング ルーム	映写スクリーン巻き上げ用スプリング交換工事			
12/2	カルチャー 工房	カルチャー工房壁面修理	¥96,600	(有)成岡	
12/24	カルチャー 工房	ドアクローザー交換	¥22,669	相鉄企業(株)	
1/25	機械室	ホール空調ダクト内防火ダンパー開閉機修理	¥99,750	相鉄企業(株)	
1/26	音楽ホール	音楽ホール壁補修工事	¥96,915	(有)成岡	
2/17	音楽ホール	音楽ホール調整卓空冷ファン修理	¥178,500	丸茂電機(株)	
2/25	ホール	ホールステージ修理	¥84,000	郡リース(株)	
3/25	音楽工房・ ホール	音楽工房A・ホール壁面修理	¥69,300	(有)成岡	
3/25	音楽ホール	音楽ホール照明レンズ交換	¥6,720	丸茂電機(株)	
3/25	冷却塔	冷却塔冷却水配管部本交換工事	¥97,650	相鉄企業(株)	
3/25	音楽工房	音楽工房A扉錠前修理	¥18,900	(株)横浜アクロス	
			小計	¥1,877,786	

平成22年 維持管理・保守点検委託一覧

施設名 旭区民文化センター

NO	委託期間	委託内容	金額	業者名
	平成22年4月1日～ 平成23年3月31日	舞台機構保守点検	1,071,000	郡リース(株)
	平成22年4月1日～ 平成23年3月31日	舞台音響設備保守点検	1,231,650	(株)ヤマハミュージック東京
	平成22年4月1日～ 平成23年3月31日	舞台映像・ITV設備保守	↓	〃
	平成22年4月1日～ 平成23年3月31日	ホールピアノ(ヤマハ)保守		〃
	平成22年4月1日～ 平成23年3月31日	練習系施設ピアノ(ヤマハ)定期調律		〃
	平成22年4月1日～ 平成23年3月31日	ITV機器リース契約(一部)	11,469	三井住友ファイナンス&リース(株)
	平成22年4月1日～ 平成23年3月31日	舞台照明設備保守	785,400	丸茂電機(株)
	平成22年4月1日～ 平成23年3月31日	ホール昇降機(リフター)保守	107,635	タンフィールド・エンジニアリング・システムズ・リミテッド
	平成22年4月1日～ 平成23年3月31日	ホール電動客席・音楽ホール客席椅子保守	267,750	(株)コトブキ
	平成22年4月1日～ 平成23年3月31日	音楽ホールピアノ(スタインウェイ)保守	100,210	(株)松尾楽器商会
	平成22年4月1日～ 平成23年3月31日	コピー機リース・保守契約	606,153	富士ゼロックス神奈川(株)
	平成22年4月1日～ 平成23年3月31日	身障者トイレ自動ドア保守点検	25,200	日本ドア製造(株)
	平成22年4月1日～ 平成23年3月31日	日常清掃(休館日を除く毎日)	16,978,500	相鉄企業(株)
	平成22年4月1日～ 平成23年3月31日	カーペット清掃		〃
	平成22年4月1日～ 平成23年3月31日	床清掃		〃
	平成22年4月1日～ 平成23年3月31日	リースマット交換/清掃		〃
	平成22年4月1日～ 平成23年3月31日	ガラス清掃		〃
	平成22年4月1日～ 平成23年3月31日	照明・噴出吸込口・垂れ壁・看板清掃		〃
	平成22年4月1日～ 平成23年3月31日	冷温水機冷暖房切替・中間定期点検		〃
	平成22年4月1日～ 平成23年3月31日	空調自動制御装置保守点検		〃
	平成22年4月1日～ 平成23年3月31日	冷却塔水質検査(レジオネラ菌)		〃
	平成22年4月1日～ 平成23年3月31日	冷却塔清掃・薬品投入(他、自動投入)		〃
	平成22年4月1日～ 平成23年3月31日	カルチャー空調室外機高圧洗浄(不具合時対応)		〃
	平成22年4月1日～ 平成23年3月31日	殺虫・殺鼠		〃
	平成22年4月1日～ 平成23年3月31日	消防設備点検		〃
	平成22年4月1日～ 平成23年3月31日	フィルター清掃/交換		〃
	平成22年4月1日～ 平成23年3月31日	空調機点検		〃
	平成22年4月1日～ 平成23年3月31日	中性能フィルター交換		〃
	平成22年4月1日～ 平成23年3月31日	空気環境測定		〃
	平成22年4月1日～ 平成23年3月31日	負荷電流測定		〃
	平成22年4月1日～ 平成23年3月31日	排水管高圧洗浄		〃
	平成22年4月1日～ 平成23年3月31日	セキュリティ点検		〃
	平成22年4月1日～ 平成23年3月31日	シャッター点検		〃
	平成22年4月1日～ 平成23年3月31日	全館停電作業		〃

# 平成22年度保守点検実施一覧

ホ:ホール、音ホ:音楽ホール、工房:A/B/C/D工房、カル:カルチャー工房、M:ミーティングルーム

保守点検	委託先	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
舞台機構・吊物 (3回/年)	郡リース㈱				5日(月) 9-22 ホ・音ホ			18日(月) 9-22 ホ・音ホ					7日(月) 9-22 ホ・音ホ
舞台音響設備 (2回/年)	ヤマハミュージック東京		10日(月) 9-22 ホ・音ホ							6日(月) 9-22 ホ・音ホ			
舞台映像(ITV)設備 (1回/年)	ヤマハミュージック東京		10日(月) 9-22 ホ・音ホ										
舞台照明設備 (2回/年)	丸茂電機(株)			7日(月) 9-22 ホ・音ホ						13日(月) 9-22 ホ・音ホ			
ホール昇降機 (1回/年)	タンフィールド・エンジニアリング・システムズ・リミテッド			14日(月) 9-17 ホ									
ホール客席椅子 (1回/年)	(株)コトブキ										17日(月) 9-22 ホ・音ホ		
スタインウェイピアノ (1回/年 2日)	(株)松尾楽器商会					音ホ 19日(木) 20日(金)							
ヤマハピアノ ホール(2回/年)	ヤマハミュージック東京						6日(月) 9-17 ホ					14日(月) 9-17 ホ	
ヤマハピアノ A工房(4回/年) カルチャー(2回/年)	ヤマハミュージック東京	14日(水) 9-12 A工房		14日(月) 9-12 カルチャー	15日(木) 9-12 A工房			4日(月) 9-12 A工房		12月13日(月) カルチャー 12月24日(金) A工房			
工房・練習系施設音響点検 (6回/年) ※奇数月 ホ・音ホ保守と同日	技術スタッフ&工房担当		10日(月) 9-12:15 工房 13-17 M 13-14:45 カル		5日(月) 9-12:15 工房 13-17 M 13-14:45 カル		6日(月) 9-12:15 工房 13-17 M 13-14:45 カル	18日(月) 9-12:15 工房 13-17 M 13-14:45 カル			17日(月) 9-12:15 工房 13-17 M 13-14:45 カル		7日(月) 9-12:30 工房 13-17 M "-14:45 カル
身障者トイレ自動ドア点検 (2回/年)	日本ドア製造㈱		10日(月)							8日(月)			
印刷機点検 (4回/年)原則第2水曜日	ミナト事務器	28日(水)					12日(木)			10日(水)			9日(水)



## 横浜市旭区民文化センター運営懇話会 設置要綱

### (目的と設置)

第1条 旭区の文化向上の発展に寄与することを目的として、横浜市旭区民文化センター（以下「センター」という）の運営について協議するため、横浜市旭区民文化センター運営懇話会（以下「運営懇話会」という。）を設置する。

### (組織)

第2条 運営懇話会は、委員15人以内で組織するものとする。

2 委員は、運営懇話会において選出する。

### (委員の任期)

第3条 委員の任期は2年とする。ただし、再任を妨げない。

### (職務)

第4条 センターが、旭区全体の文化振興や地域活性化に果たす役割について、利用者とは立場の異なるより広い視野と専門的見地から協議し、センターに対して助言を行う。

### (会議)

第5条 運営懇話会の会議は毎年度1回以上開催する。

### (年度)

第6条 運営懇話会の年度は、毎年4月1日から翌年3月31日までとする。

### (要綱の変更)

第7条 本要綱の変更は、会議において出席委員の3分の2以上の賛成により決定する。

### (事務局)

第8条 運営懇話会の庶務は、センターにおいて処理する。

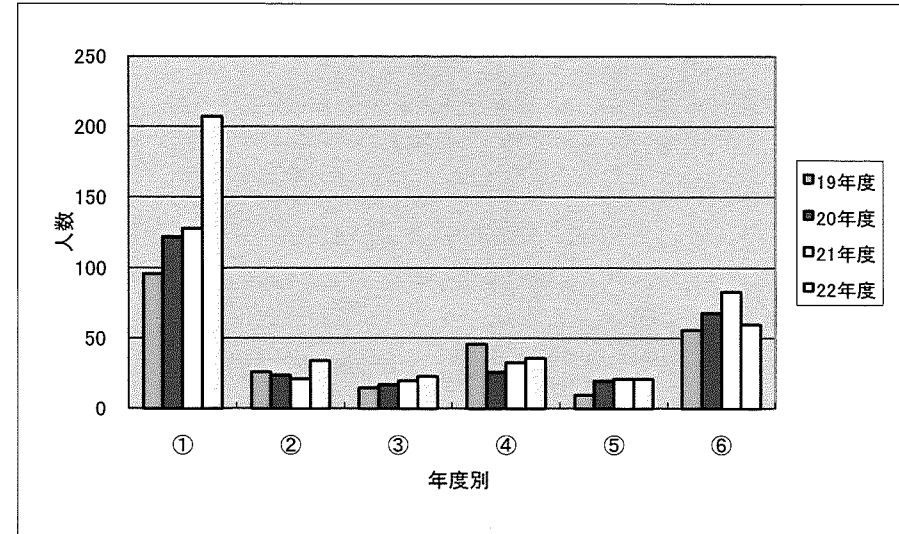
## 附則

### (施行期日)

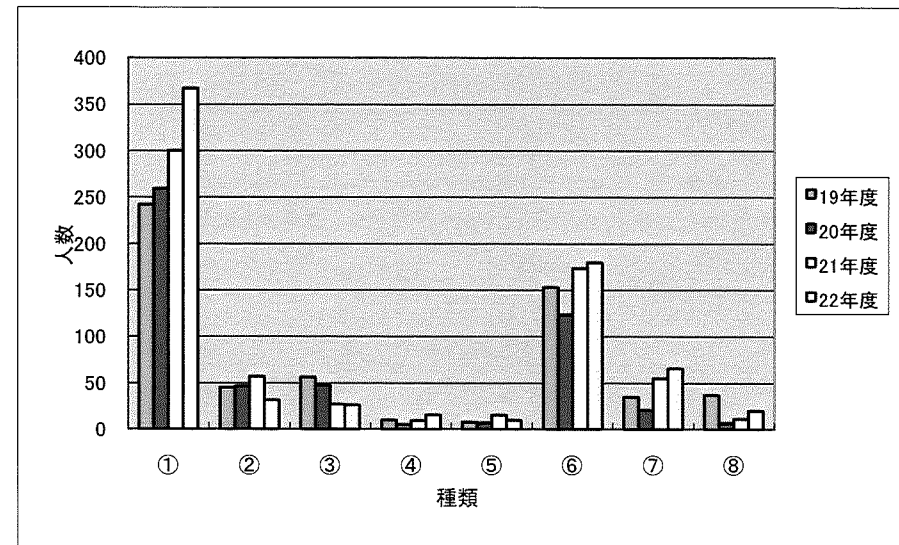
1 この要綱は、平成22年3月8日から施行する。

(1) この催しを何でお知りになりましたか? (複数回答可)

①チラシ	242	259	300	367	50.8%
①サンハート	96	122	128	207	47.3%
②地区センター	26	24	21	34	9.0%
③区役所	15	17	20	23	6.4%
④他の施設	46	26	33	36	12.1%
⑤その他	10	20	21	21	6.2%
⑥無回答	56	68	83	60	22.9%

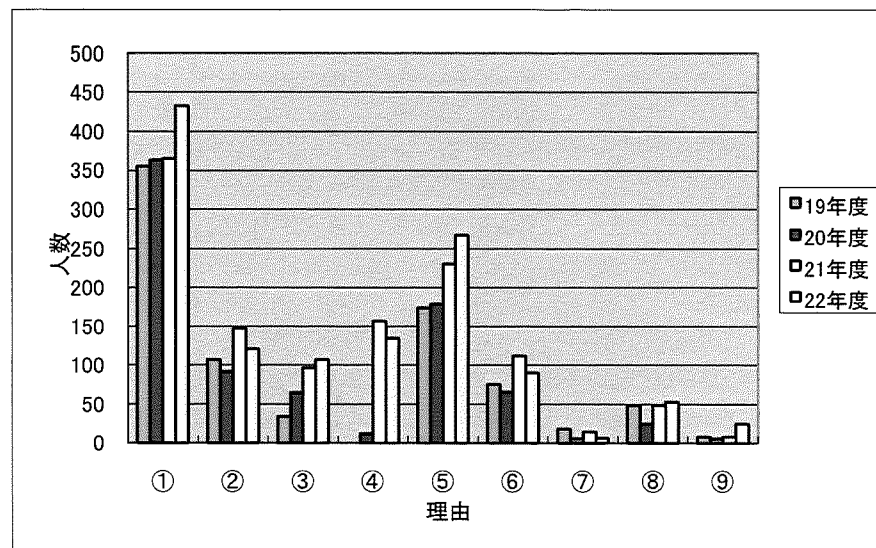


①チラシ	242	259	300	367	50.8%
②新聞・情報誌	45	47	57	32	7.9%
③友の会・DM	56	48	27	26	6.8%
④サンハートHP	10	5	9	15	1.7%
⑤その他のHP	8	7	15	10	1.7%
⑥友人・知人	153	124	174	180	27.5%
⑦その他	35	21	55	66	7.7%
⑧無回答	37	7	11	20	3.3%



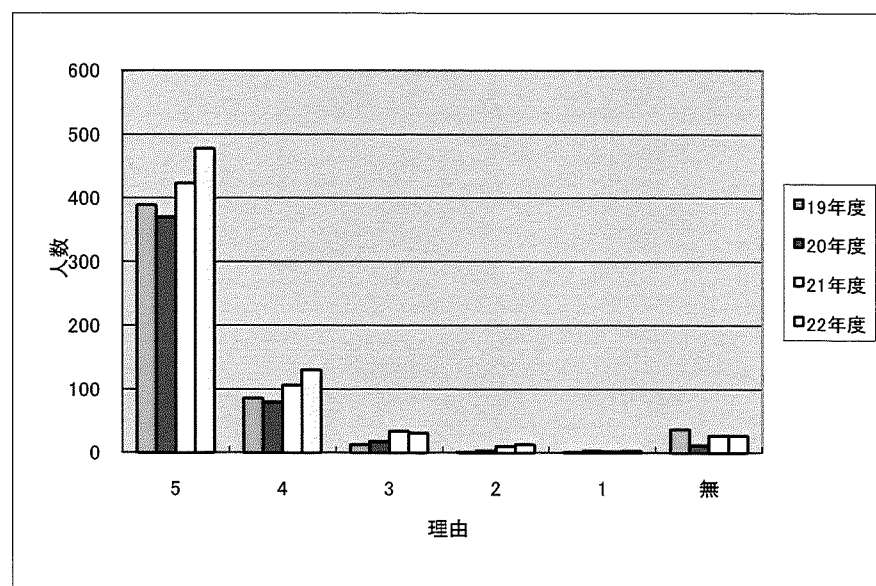
(2) 本日も来場頂いた理由をお願いいたします。(複数回答可)

①本日のテーマに興味があるから	355	363	365	433	66.0%
②出演者が好きだから	107	92	147	121	20.3%
③曲目に興味があったから	34	65	97	107	13.2%
④料金が手頃だったから	0	12	157	135	13.2%
⑤会場が近いから	174	179	230	267	37.0%
⑥誘われたから	76	66	112	90	15.0%
⑦区民企画だから	19	6	15	7	2.0%
⑧その他	49	25	49	53	7.7%
⑨無回答	8	6	8	25	2.0%



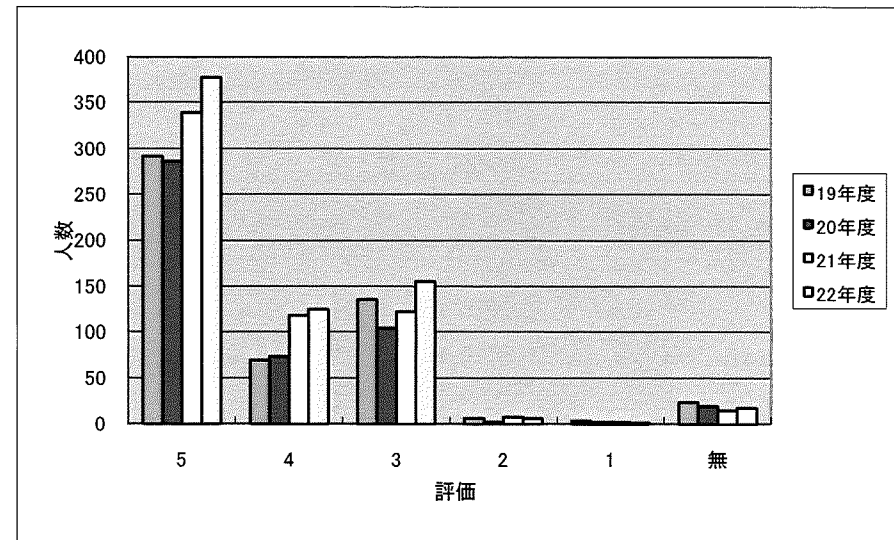
(3) 本日の内容はいかがでしたか?

5	満足	389	370	423	478	72.3%
4	やや満足	85	79	106	130	17.4%
3	普通	13	18	34	31	4.2%
2	やや不満	1	3	10	13	1.2%
1	不満	1	3	2	3	0.4%
無	無回答	37	12	27	27	4.5%



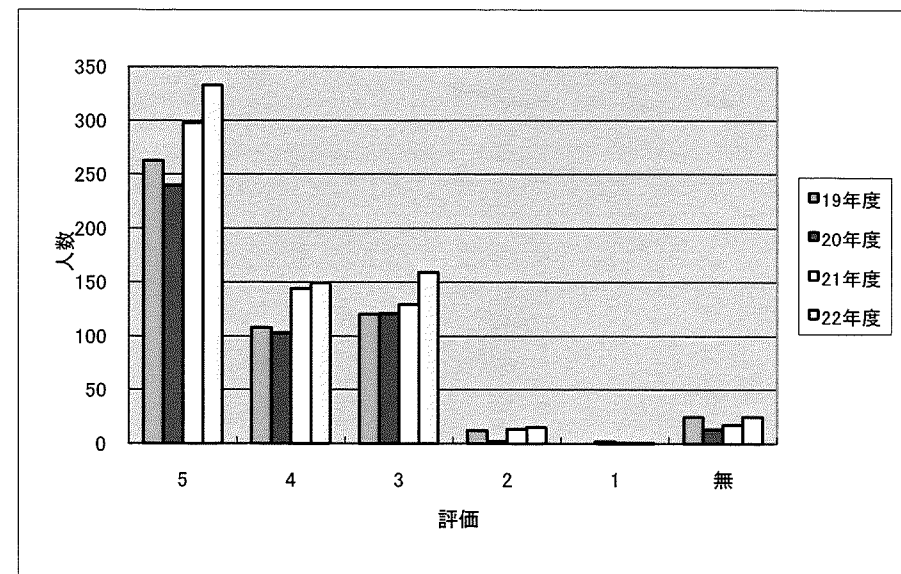
(4) 職員やスタッフの対応やサービスはいかがでしたか?

5	満足	291	286	339	377	56.3%
4	やや満足	69	73	118	125	16.8%
3	普通	136	104	122	155	22.5%
2	やや不満	6	2	7	6	0.9%
1	不満	3	2	2	1	0.3%
無	無回答	23	19	14	17	3.2%



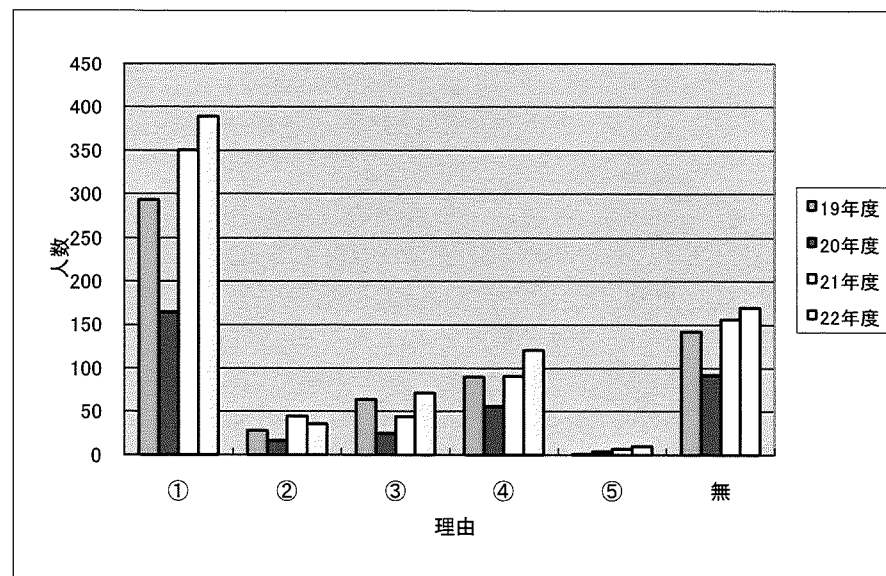
(5) 当館の使い勝手や清潔さなど快適性はいかがでしたか?

5	満足	263	240	298	333	49.4%
4	やや満足	108	103	144	149	21.9%
3	普通	120	121	129	159	23.0%
2	やや不満	12	2	13	15	1.8%
1	不満	0	2	1	1	0.2%
無回答		25	13	17	25	3.5%



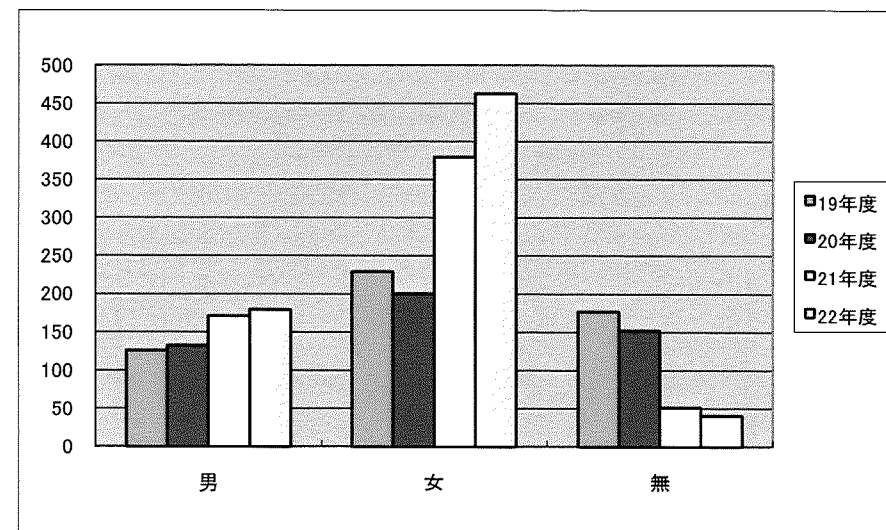
(6) 今後鑑賞・参加してみたい活動はどのようなことですか？(複数回答可)

①芸術文化の鑑賞	293	165	350	389	52.1%
②自演・自作活動	28	16	45	36	5.4%
③ワークショップ型体験講座等への参加	64	25	44	71	8.9%
④学習講座・講演会等への参加	90	56	91	121	15.6%
⑤事業企画や事業運営への参画	1	4	7	10	1.0%
⑥無回答	142	92	156	170	24.4%



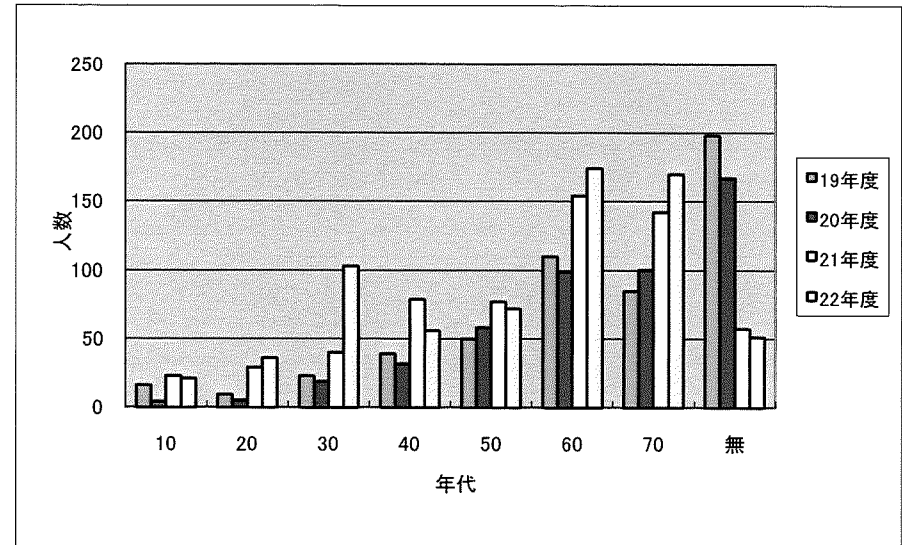
性別

男	125	132	171	179	26.4%
女	229	200	380	463	55.3%
無回答	177	152	51	40	18.3%



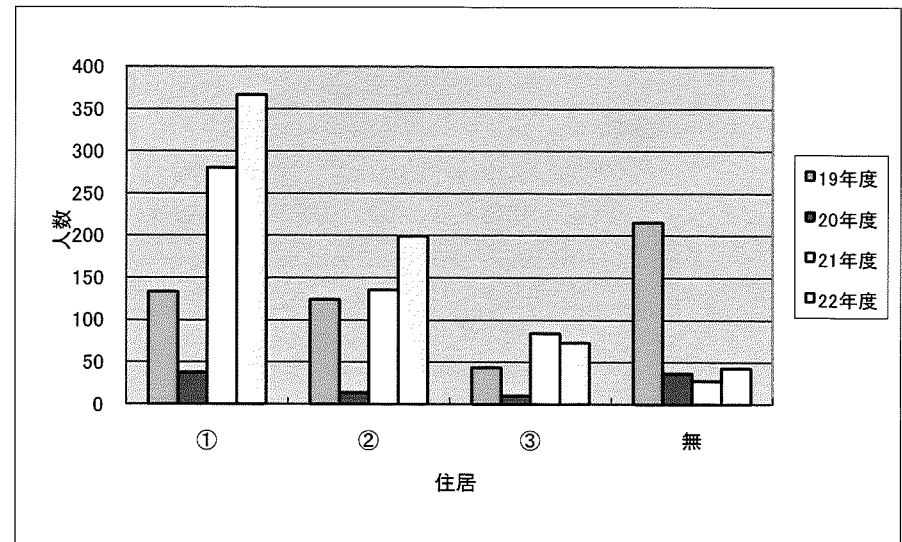
年代

10代		16	4	23	21	2.8%
20代		9	5	29	36	3.4%
30代		23	19	40	103	8.1%
40代		39	32	79	56	9.0%
50代		50	58	77	72	11.2%
60代		110	99	154	174	23.4%
70代		85	100	142	170	21.6%
無回答		198	167	57	51	20.6%



お住まい

①	旭区内	133	38	280	367	44.8%
②	横浜市内	124	14	135	199	25.9%
③	横浜市外	44	10	84	73	11.6%
④	無回答	216	37	28	43	17.8%



## 平成22年度 利用者懇談会議事録

日 時：平成23年1月24日（月） 19:00～20:00

場 所：ミーティングルームA

出席者

利用者：利用団体メンバー12名（ホール、音楽ホール、カルチャー工房、音楽工房を利用）

サンハート：職員1名（館長）

館長挨拶

出席者自己紹介

懇談会の進め方の説明

アンケートの中から、解決にあたって制度的に対応不可能なものや、設備の面で改修困難なものを除き検討していきたい。また、今年度サンハートが歌一貫20周年を迎えたことで、年度末までに記念誌を作成したいのでご協力をお願いします。

利用者： 前回A工場の照明が暗いので、改善の検討をお願いしたと思いますが。

サンハート： いろいろ検討しましたが、設備工事を伴う改善は困難と判断し、今年度5月より補助照明器具を購入し、希望に応じて無料で貸し出しをしています。

利用者： 利用者への連絡事項はどのように周知しているのですか。

サンハート： 館内の掲示板に掲出しています。掲出場所は情報コーナー、カルチャー工房前の廊下、音楽工房前の廊下の3か所です。

利用者： 指定管理者が代わる予定と聞いていますが、施設や設備の利用に関して、現在と変わることはありますか。

サンハート： 基本的な施設の利用に関する事項は条例や条例施行規則で決められています。またこれらを変更するにあたりまして、半年以上の周知期間を置かなければならないことになっているので、急に利用に関する事項が変更になることはありませんので安心してください。現在備え付けのハンドベルについては、横浜市所有のものと、財団所有のものが混在しています。財団所有のものにつきましても、引き続きサンハートでご利用いただけるよう、旭区に寄贈する手続きを進める予定です。

利用者： 来年度の共催や後援の申請については、いつ提出すればいいのですか。来年度の早い時期に実施するものは、広報の関係もあり年度を越えてからだと間に合わなくなる可能性があります。

サンハート： 次期指定管理者と調整する必要がありますので、いつものタイミングで提出してください。

利用者： 次期指定管理者の担当者と運営方針について話を聞く機会を設けてほしい。

サンハート： 次期指定管理者に伝えますが、機会を設けるとしても次期機指定期間が開始する4月以降になることを了承ください。

サンハート： 本日はお忙しいなか有難うございました。